

こちらでは、生物工学会誌で好評連載中のシリーズ企画『続・生物工学基礎講座—バイオよもやま話—《分析機器特別編》』の掲載記事がご覧いただけます。

続・生物工学基礎講座—バイオよもやま話—《分析機器特別編》

• 連載開始にあたり

- 中島田 豊 [第101巻 第4号 191. 2023]
- タンパク質の立体構造解析におけるX線の歴史と貢献
 - 山野 昭人 [第101巻 第4号 192–196. 2023]
- 構造解析の最前線：タンパク質の「生きた状態」を観察
 - 松本 崇・佐藤 孝・長谷川智一・神田 浩幸 [第101巻 第6号 306–310. 2023]

• NMRと創薬研究

- 鈴村 謙一 [第101巻 第9号 501–505. 2023]
- バイオ研究ツール・アーカイブ/今しか聞けない話
 - 岩瀬 壽 [第101巻 第10号 543–548. 2023]
- アミノ酸分析計の基礎と応用
 - 伊藤 正人・成松 郁子 [第101巻 第12号 634–637. 2023]

• メタボローム解析におけるデータ取得について

- 澤田 有司 [第102巻 第2号 76–78. 2024]
- メタボローム解析におけるデータ解析について
 - 澤田 有司 [第102巻 第4号 176–178. 2024]

• 技術が進歩する前のTEM職人芸—アレイトモグラフィーと相関顕微鏡—

- 関川 明生 [第102巻 第7号 337–341. 2024]
- 分析機器メーカーに就職するということについて
 - 山口 亮 [第102巻 第8号 410–412. 2024]
- 抗体医薬品評価におけるスペクトロスコピーの貢献（前編）：円二色性分光法と二次構造解析
 - 大山 泰史・赤尾 賢一 [第102巻 第10号 515–518. 2024]

⇒ [『続・生物工学基礎講座—バイオよもやま話—』](#)

⇒ [過去号掲載記事（記事種別）一覧へ](#)

⇒ [生物工学会誌Topへ](#)